

令和7年度 学校経営計画書

石川県立金沢商業高等学校

学校長 荒木 徹

1 教育目標

校訓「自主」「誇り」「思いやり」を指針とし、

- ① 豊かな人間性と健康・体力を備える生徒
- ② 生涯にわたって意欲的に学び続ける生徒
- ③ 仕事に対して高い意欲を持ち社会に貢献する生徒
を育成し「人づくりの金商」を目指す。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 3年間を通した計画的なキャリア教育の充実により、進路実現が概ね達成されている。
- ② 職員一丸となつてのマナー指導により、挨拶等に成果が上がってきている。
- ③ 商業科の主導による生徒の資格取得の成果は停滞気味である。
- ④ 金商デパートをはじめとする、地域と連携した実践的・体験的な教育活動が充実してきている。
- ⑤ 英語科、商業科で実施の習熟度別学習、少人数学習において、その内容の充実と成果が求められている。
- ⑥ 部活動の振興は生徒の健全育成、本校の活性化に不可欠と捉え努力している。
- ⑦ 生徒の健康保持や安全確保などについて危機管理体制を適宜見直ししながら、更なる充実を図る必要がある。

(2) 生徒に関する中・長期的目標（教員の目標）

- ① 生涯にわたる学びへの積極的な意欲を育成する。
- ② 基本的な生活習慣とマナーを確立させる。
- ③ 国際化に対応できグローバルな社会で活躍し、即戦力となれる人材を育成する。
- ④ 活力ある学校生活を送ることができるように部活動等の充実を図る。

(3) 教職員の望ましい在り方

- ① 教員間の連携に基づいた有機的な組織づくりを推進し、地域・保護者に信頼される学校を目指す。
- ② 各コースの特徴にそつた学習指導、進路指導ができるように具体的な企画立案を行う。
- ③ 同僚性を発揮しながら、自らがアクティブラーナーとして共にチャレンジし学び続ける教師集団を形成し、個々の授業力向上に取り組む。
- ④ ビジネスマナー教育や観光教育について、教職員が共通理解を持ち、チーム金商の意識を持って取り組む。
- ⑤ 部活動（運動部、文化部、商業部）の活性化を目指し、積極的に取り組む。

3 今年度の重点目標

- (1) 学習指導要領の趣旨を活かした授業実践に努めると共に、主体的・対話的で深い学びの実現と、資格取得に向けたスキルの習得とを両立した授業実践に取り組む。総合的な探究の時間や課題研究などの探究活動をより推進していく。
- (2) ビジネスマナー教育、実践教育、国際理解教育の更なる充実に取り組む。
- (3) 生徒の希望する進路実現へ向けて、各学年に応じた計画的なキャリア教育に取り組む。
- (4) 心身の健康と豊かな人間性の育成に向けて、部活動、特別活動、安全教育等の更なる充実に取り組む。また、安全教育については、大規模災害を想定した避難訓練を実施する。
- (5) 開かれた学校づくりに向けて、教育活動の成果の積極的な発信に取り組む。
- (6) 教職員の多忙化改善に向けて、業務内容の精選と遂行方法の改善に取り組む。

